

オーケストラで歌う
青春とさめき
ラブソング

澤田知可子 (Chikaco Sawada) 歌手

1987年『恋人と呼ばせて』でデビュー。
1991年「会いたい」で日本有線放送大賞受賞、NHK 紅白歌合戦出場。
2000年「21世紀に残す涙の名曲ベスト100」第1位。
2011年 東日本大震災復興チャリティーソング「花は咲く」に参加。
2016年『空を見上げてごらん』が長岡大花火大会で【米百俵尺玉100連発花火】とコラボレーション開始。最近では「元祖・泣き歌の女王」という称号を頂き、「涙は心の処方箋」をテーマに歌セラピーコンサートを展開中。
2022年5月22日より名前を沢田知可子から澤田知可子に改名。これからも歌手として愛ある歌をお届けします！

澤田知可子
Official Homepage



岡本真夜 (Mayo Okamoto)

高知県出身のシンガーソングライター。
1995年5月10日『TOMORROW』でデビュー。
200万枚のセールスを記録。その後も『Alone』、『そのままの君でいて』など女性の心に響く歌詞、耳に残るメロディを創り歌い上げる。幅広いアーティストへの作品提供、エッセイ執筆など、様々な分野で活躍。
2016年3月、ピアニスト mayo としてもデビュー。さまざまなことを乗り越え進化し続ける彼女独特の世界観をお楽しみください。

岡本真夜
Official Homepage



相川七瀬 (Nanase Aikawa)

1995年「夢見る少女じゃいられない」でデビュー。
毎年7月7日には、「七瀬の日」と題したLIVEを16年連続で開催中。
音楽活動以外にも絵本の出版や小説「ダリア」、日本の聖地の旅エッセイ「神結び」「縁結び」「太陽と月の結び」などを出版。
2012年より岡山県総社市、長崎県対馬市、鹿児島県南種子町の「赤米大使」として、2022年より水郷・東国三社を中心とした鹿嶋市、潮来市、神栖市、香取市の「水郷PR大使」として、2024年より栃木県文化財オフィサーとして、伝承文化継承の活動をしている。
2023年1月25日に4年ぶりのNEW ALBUM「中今」を11月8日にカバーアルバム「ROCKMONSTER」をリリースした。
2024年國學院大學神道文化学部を卒業、國學院大學大学院に入学。2025年の30周年に向けて活動の幅、スピードを増している。

相川七瀬
Official Homepage



N響団友ポップスオーケストラ

NHK交響楽団団友により1982年に組織され運営されているのがN響団友オーケストラです。結成以来数多くの演奏活動を全国的に行っています。青少年の音楽教育のための演奏をはじめ、一般のコンサート・オペラ・バレエ・ボランティア演奏等に、小編成アンサンブルから大編成のフルオーケストラまで、広範囲のプログラムで好評を博しています。出演メンバーは団友、N響現役メンバーを中心とし、他の優秀なプレイヤーによって編成されています。
N響団友とは、NHK交響楽団に永年在籍して定年退職した者、10年以上コンサートマスターとして在籍した者、及び特に功績を認められた者が、N響から団友という名称で処遇されています。一般のオーケストラと違い、レパートリーも多く、どんな楽曲でも安心して聴けるアレンジの確かさと、テクニックの持ち主です。



宝くじの収益金は…

学校、図書館等の教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設等の建設改修など、皆様の日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施しています。

一般財団法人 自治総合センター